



としょかんだより (R2.秋の特別号)
発行：大分市民図書館
TEL: (097) 576-8241
<http://www.library.city.oita.oita.jp/>

第34回 秋の読書週間

10月27日(火)～11月9日(月)は秋の読書週間です。読書の秋、スポーツの秋、食よきの秋・・・という言葉をよく聞きますが、みなさんはどんな秋をすごしたいですか？

1947年、まだせんそうのあとがあちこちのこっている中で、日本は「読書の力で平和な国を作ろう」としました。出版社や書店、新聞などのマスコミもさんかし、第1回は11月17日から「読書週間」が開かれました。これが大きな話題をよび、次の年の第2回からは期間も10月27日～11月9日と決まり全国に広がっていきました。みなさんもぜひ、おはなしの世界にとびこんでみましょう！！

(参考：公益社団法人 読書推進運動協議会ホームページ)



日時 10/31(土) 14:00～15:30 (開場 13:00)

場所 コンパルホール 3階 多目的ホール

定員 150名 ※入場は無料。入場整理券がひつようです。枚数にかぎりがあります。

整理券 うら面に名前やれんらくさきなどを書くところがあるので、書いてもってきてね！

整理券配布場所 ※10/15(木)より、配布開始です。
・大分市民図書館(J:COM ホルトホール大分内)中央カウンター
・コンパルホール分館中央カウンター
・各地区公民館図書室(つるさき・わさだ公民館をのぞく)
・つるさき・わさだ市民行政センター図書室

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、きちんと対策をしています。



講師 紺野 美沙子 氏 (俳優・朗読座主宰)

講師に紺野美沙子氏をおむかえし、講演会をかいさいします。第1部はテーマ「日々を豊かにする言葉の力」の講演会、第2部では国際親善活動や SDGs(持続可能な開発目標)のおはしを対談で行います。

りゃくえき 略歴



- ・1980年 慶応義塾大学在学中に NHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役を務める
- ・「武田信玄」「あすか」など多数のドラマに出演
- ・舞台「細雪」(原作・谷崎潤一郎)では 三女・雪子役 を好演
- ・舞台「忠臣蔵」「日本の面影」(作・山田太一) など出演
- ・1988年 国連開発計画親善大使の任命を受け、カンボジア・パレスチナ他、アジア、アフリカの各国を視察
- ・2010年秋から、「紺野美沙子の朗読座」を主宰
- ・NHK エフエム「音楽遊覧飛行」案内役を担当。
- ・元祖スー女としても知られ大相撲有識者会議の一員となる。
- ・2020年12～1月、東京・大阪・福岡で舞台「両国花錦闘士(りょうごくおしゃれりきし)」に出演。



かんけい 関係する本のコーナー



大分市民図書館とコンパルホール分館に講演会に關係する本をおいています。ぜひ、立ちよってみてください♪

■参加する方へのおねがい■

ご協力をおねがいします！！

- ・マスクをつけてください。
- ・手指のしょうどくをしてください。会場の入口にしょうどくえきをおいています。
- ・他の人ときよりをとってください。
- ・体調のわるい方は参加をごえんりよくください。
- ・かこ2週間以内に熱が出たり、風邪の症状があったりした人は参加をごえんりよくください。
- ・新型コロナウイルスのえいきょうにより、へんこう・中止になる場合があります。



秋におすすめの本

ぜひ、秋に読んでほしいおすすめの本をえらびました。おうちで過ごす時間がふえていますので、読んでみてはいかがでしょうか？新しい本との出会いがまっているかも…！！

『こだぬきコロッケ』

ななもりさちこ／作 こばようこ／絵 【こぐま社】



こだぬきのポン吉は化けるのが下手で、毎日おこられてばかり。ふてくされて庭でねてしまいます。

そのころ、オオカミは食べ物を探しており、ふくろを見つけました。その中には茶色くて丸いコロッケが入っています。食べてみると、外はサクサク、中はホクホクでおいしく、オオカミは大よろこび。全部食べてしまい、コロッケがないかさがしていると、茶色くてまるいあのコロッケ！！かぶりつくと、なんと庭でねていたポン吉だったのです。ポン吉はオオカミと話しているうちに、コロッケが食べたくなってしまうました。

化けるのが下手なポン吉と人間がきらいなオオカミがおいしいコロッケをさがしに村へ出かけます。はたしてぶじに食べることはできるでしょうか。



『はしもとみおの 木のどうぶつ図鑑』

はしもとみお／著 【創造教育センター】



ちょうこく家のはしもとみおさんによるちょうこく図集です。犬やネコ、サルなどなま分けをして、それぞれの動物のとくちようをとらえたまるで本物のような作品をしょうかいしています。木で作られた動物たちのかわいらしさとちょうこくの美しさが味わえる1さつです。

また、デッサンをするうえでのコツや大切なことを教えてくれるページもあります。はしもとみおさんが作るちょうこくの世界にふれてみてはいかがでしょうか。

『カボチャのなかにたねはいくつ？』

マーガレット・マクナマラ／作 Gブライアン・カラス／絵 【フレーベル館】



秋はカボチャがおいしいきせつですね。学校でティフィン先生がつくえの上に大きさがちがう3つのカボチャがあります。この中にたねはいくつあると思う？という先生のしつもん、クラスのみんなは数を予想したあと、たねの数を調べることにしました。どうやって種の数をは数えるのか、みんなで楽しく考えながらティフィン先生のじゅぎょうはすすんでいきます。結果はいかに…！？



『ドングリ・ドングラ』

コマヤスカン／作 【くもん出版】



「ドングリ、ドングラ～！」のかけ声で集まったいろんな形のドングリたち。みんなで「ひのしま」まで旅をします。途中でリスに出くわしたり、雪山に登ったりと、かんたんにはたどりつきません。それでもドングリたちは歌いながらおたがいにはげまします。はたして「ひのしま」までたどりつけるのでしょうか。ドングリたちを思わずおうえんしたくなるような1さつです。

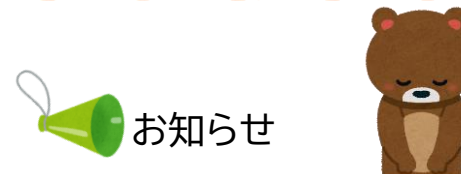


『かわいい手芸 秋・冬』

C・R・Kdesign／作 【理論社】



ミシンを使わずに作ることができる、秋と冬におすすめのかわいい手芸作品がしょうかいされています。初級・中級・上級と、レベルがわかるので自分に合ったものを作ることができます。家で過ごす時間が多い中、手芸にチャレンジしてみてはいかがでしょうか。



毎年、「おはなしの世界へようこそ」という読み聞かせやおはなし会のイベントを行っています。今年、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止します。来年はかきさいを予定しているのたのでお楽しみに！！